

# 平成28年度 秩父市学力向上「チチブチャレンジ」グランドデザイン

## 秩父市学力向上ミッション

### 子どもたちの未来の幸せのために

- ・社会を生き抜く力を身につけることができるよう、子どもたちの「できること」「わかること」を増やす。
- ・子どもたちの伸びる姿を教師の喜びとして取り組む。



## 重点目標(秩父市学校創造スーパープラン)

目標Ⅰ  
確かな学力と自立する力の育成

- 基礎学力の向上
- 各種学習状況調査の活用
- 個々の能力を伸ばす教育
- 家庭の教育力の向上



目標Ⅱ  
豊かな人間力と健やかな体の育成

目標Ⅲ  
秩父ならではの特色ある教育活動の推進

目標Ⅳ  
質の高い学校教育の推進  
○教職員の資質向上 ○新たな課題への対応

## Challenge

### 教育資源開発・研究

(1)グローバル社会に対応できる人材育成のための英語教育の強化(新学習指導要領の小学校英語の教科化への対応含む)

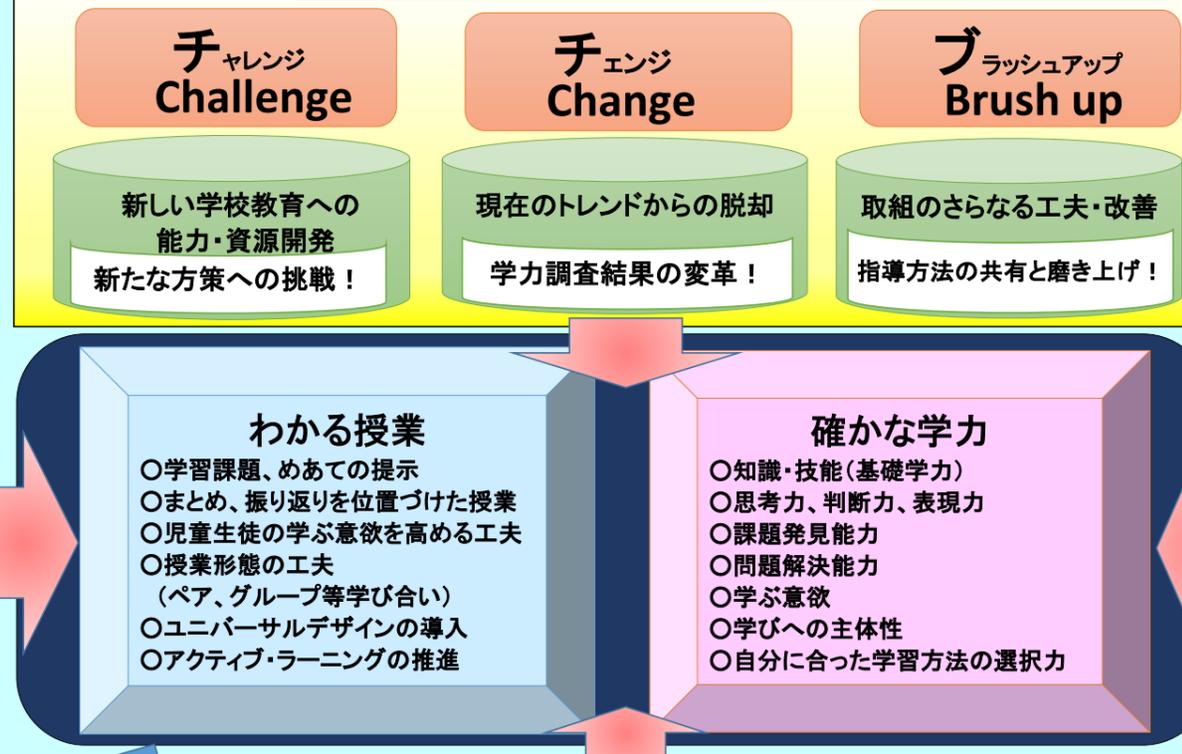
(2)タブレット端末等によるICT教育の推進

(3)新たな教育課題に対する研究指定校の研究と実践

- ①少子化・人口減少に対応した活力学校教育推進事業(大田小・大田中)
  - \* 小規模学校のよさを生かした教育活動
  - \* 一人一人にアプローチする個別支援の実践
  - \* ICTを活用した社会科、理科等の授業実践
- ②「考え・話し合い・学び合う学習」推進事業(影森小・影森中)
  - \* アクティブ・ラーニングの研究推進
- ③学校・家庭・地域連携推進に関する研究(荒川西小)
  - \* 学習支援における地域人材の開発・活用(総合的な学習の時間、生活、社会、理科等での人材開発・活用の実践)



## 学力向上推進指針



## Change

### 学力・学習状況調査等の活用(PDCAサイクルの確立)

- (1)児童生徒一人一人の早期実態把握と対応(全国学調の自校採点の実施等)
- (2)教科研究委員会による調査結果の分析
- (3)校長会、教頭会、学力向上推進委員会での学力調査結果分析報告・共通理解
- (4)各学校の学力向上への「改善に向けた取組」の効果検証と新たな取組設定
- (5)全国及び県学力・学習状況調査の結果分析、成果と課題の提示、指導改善資料やワークシート等の提示・配布
- (6)秩父市課題のある問題「確認テスト」の実施
- (7)読書時間、家庭学習時間等調査(年2回)の実施及び結果分析



## Brush up

### 3つの支援(具体的施策)

**1 教員の資質向上、指導力向上のための支援**  
～「わかる授業」づくり(授業改善)～

- ・学力向上担当・教育支援担当学校訪問や要請訪問における指導助言
- ・指導主事による授業訪問の充実
- ・各研修会の実施
  - ①小学校の先生が基礎を学ぶ理科講座
  - ②全国学力調査を活用した中学校学力向上授業研究会(国語・数学)
  - ③中学校英語科教員授業力向上研修会
  - ④夏季休業中の模擬授業研修会(国・数・英)
  - ⑤小学校外国語活動研修会
  - ⑥若い教師のための学級経営講座『秩父師範塾』
  - ⑦生徒指導育成プログラム研修会
- ・学力向上推進委員会による取組
  - ①指導方法の研究
  - ②「チチブミニマムスタンダード(仮称)」の策定
  - ③「授業改善リーフレット」の作成



**2 児童・生徒の学習活動への支援**  
～自主性、興味関心の伸長～

- ・少人数指導の充実
- ・英語指導助手(ALT)やアクティブラーニング加配
- ・理科観察実験アシスタント(PASEO)の配置
- ・読書活動充実のための図書館司書教諭補助員の配置
- ・学校応援団等の「学習支援ボランティアバンク」の設置
- ・土曜英語学習(英検道場)の実施
- ・理科おもしろ実験教室の実施



**3 学校・家庭・地域、学校間の連携推進のための支援**  
～学びの連続性の構築と協働～

- ・小中連携、幼保小連携の推進
- ・家庭教育啓発リーフレット「家庭教育のポイント」の配布
- ・各学校から「家庭学習のてびき」等の配布
- ・授業と家庭学習との連携強化
- ・目標設定による家庭学習時間・読書時間増加の取組
- ・地元高等学校との連携
  - ①学力向上チャレンジスクール(秩父高校)
  - ②小学生と高校生とのふれあい体験(秩父農工科学高校)

